



13 ジョブカフェでは面接の指導も



14 通学路もくまなくパトロール



15 三ツ堀里山自然園には貴重な動植物も



16 消防北出張所には消防ポンプ車と救急車を配備



17 「市民つどいの間」には全国の博物館の図録も

また、市民会館(17)と郷土博物館を「キャリアデザイン」の拠点施設として一体的に活用し、市民会館には学びと交流の場として「市民つどいの間」を開設しました。

## 心強い地域の防犯体制

塩屋重則さん(山崎)



ここへ来た14年前に比べ、南部地区は住宅や店がかなり増えましたが、事件・事故も多くなったと聞きました。地域でのパトロールに加

え、「まめばん」ができて、家族ともども安心ですし、青色回転灯搭載車を見ると「防犯の目」が光っていることを実感しますね。

市では、市域全体で防犯体制を強化し、安全安心のまちづくりを目指す中、野田市防犯組合では、16の支部を組織し、各支部が連携して全市域に及ぶ防犯活動を展開しています。

## 防犯・防災体制の整備

して「若年者トライアル雇用事業」や、就労相談として「ジョブカフェのた(13)の毎月の開催、さらに「障害者職場実習事業」により障害者の雇用促進にも取り組んでいます。

また、一昨年南部地区に開設した「まめばん」を拠点に、市内全域に青色回転灯搭載の車両でパトロールしたり、市・警察・防犯組合が連携して巡回活動(14)を行い、防犯体制の強化に努めています。

一方、野田市は河川に囲まれていることから、堤防が決壊したときの浸水を想定した「洪水ハザードマップ」を作成し、万一の場合、高齢者や障害者などの避難を地域で支援する「災害時要援護者支援計画」を策定し、説明会などを通じて皆さんにお知らせしています。

## 自然環境の保全

三ツ堀里山自然園(15)は、できる限り里山の自然を残しながら、豊富なわき水を利用し、池や水路を最低限整備し、動植物がすみ環境を整え、自

然観察路や観察デッキを設けました。

また、住宅地として開発が予定されていた江川地区の自然環境を保護する中で、ビオトープ(生物喘息空間)化と斜面林の保全で貴重な動植物を守ると同時に、減農薬水稲栽培による市民農園を開設するため、整備を進めています。

## 消防体制整備

消防体制は合併と同時に一本化し、高機能消防指令センターを整備しました。さらに、消防署関宿北出張所(16)を開設し、関宿地域北部での救急や火災出動時の到着時間を短縮し、全市域での消防体制を強化しました。

また、スポーツ施設利用時などの突如の心臓発作に備え、18年度から順次、

## 万一の時のためにも

丸山貴嗣さん(新田戸)



合併後、体育館や図書館などが出来て、とても便利になりました。

また、日ごろ、家族には、火の元に十分注意するよう

公共施設にAED(自動体外式除細動器)を設置しています。

## キャリアデザインのまちづくり

市では、キャリアデザイン(自分らしい生き方を見いだし、実践すること)の考え方を生かして「人づくり」ともに市民主体の「まちづくり」を目指して、シニア世代の方々が仕事で培った経験やノウハウを地域で活かしていただけるよう、「シニア世代地域参加相談窓口」を開設しました。